

四 国

四国の景況は、設備投資が持ち直し、公共工事が足許増加するなど、回復。

個人消費は、飲食料品や雑貨を中心に大型小売店販売が底堅く推移し、ドラッグストア販売やホームセンター販売が増加、乗用車販売も増加するなど、持ち直しの動き。住宅建築は、持家、貸家、分譲住宅いずれも増加するなど、足許増加。設備投資は、製造業・非製造業ともに投資を積み増す動きがみられるなど、持ち直し。公共工事は、県、市町村が減少したものの、国、独立行政法人等が増加するなど、足許増加。輸出は、セメント、船舶が増加するなど、足許増加。

生産活動は、化学、窯業・土石製品が減少したものの、非鉄金属、電気機械が増加するなど、緩やかな持ち直しの動き。観光は、温泉地の宿泊客が減少したものの、観光地の入込客が増加するなど、概ね横這い。雇用は、運輸業・郵便業を中心に新規求人数が増加し、有効求人倍率が高水準で推移するなど、回復。

先行きは、回復の動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								